



公民センターだより

白井第二小学校区まちづくり協議会設立準備会 役員会議 開催



役員会議の風景

令和3年1月16日（土）に第1回役員会議を開催し、会長、副会長、事務局長、書記、広報の役員と公民センター職員等でそれぞれそれぞれの思いと「まちづくり協議会」の設立に向けて共通認識を確認しました。

小林会長からは「第二小学校区には伝統文化、緑豊かな環境、農業地域、工業団地などがあり、持っている

るものを生かし、その中に新しいアイデアで住みよい地域を作っていきたい。役員の方には積極的、肯定的、革新的な意見を出し合ってほしい。設立準備会も同様無理せず、負担感なく、自由な雰囲気を進めていきたい」とのお話しに続き、各役員から次のような意見が出ました。

- 白井工業団地と地域をつなぐ活動をしたい。第二小学校のキャリア教育に力を入れているが、今後就労の場となっていけばと思っている。
- 多くの団体の高齢化が進んでいるので、横の連携で第二小学校区全体がパワーアップしていきたい。
- 子どもたちが参加でき、世代を超えた交流ができる事業を考えていきたい。
- 「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識を多くの人々が持てるようにしたい。
- 団体のみでやっていた行事を「まちづくり協議会」で第二小学校区全体の事業になっていければいい。
- 第二小学校区にある資源を生かし、魅力を外に発信していきたい。

今後は現在実施している「まちづくりアンケート」の意見や地域の団体の活動状況等を踏まえ、設立準備会にて地域の課題等の検討を進めていきます。



会長の小林正継さん

【児童ルームからお知らせ】

児童ルームに新たなおもちゃを入荷しました。ご紹介します。



タングラム



図形を組み合わせて様々なパターンを作る伝統的なパズル。100種類以上のパターンに挑戦できます。

タカミノ



指定されたマス目を埋めていくパズル型ゲーム。問題数が500と豊富にあり、フランス生まれの大人気ゲームです。

ワニに乗る？



サイコロの指示で手持ちの動物たちをバランスよく積み上げます。全て積みきった人の勝ち。

さくらのきのぼり



木登りが得意なおさるのさくらが世界中のいろいろな木に登ります。カードを引いて同じ種類の木をつなぎ、高得点を狙います。

◆この辺の歴史あれこれ◆

昔、富塚村で屋号なしは川上家本家と中村家本家だ。川上家と中村家は隣家同士。江戸時代末期に共に牧士で名主。昭和から平成に川上家では江戸期の資料を町や県に提出。中村家はない。柏の吉田家に次ぐ 20.91m² 階建ての大きな長屋門、屋敷内に林立する目通り 5.7mの大杉、3.5m のタブノキ等多くの大樹、中村家のそれらは無視され、県も市も白井の歴史は川上家の資料が全てになった。

近代では中村善太郎が明治 17(1884)年に名内内外6カ村戸長、中村仁一が大正 10(1921)年第 10 代白井村村長だった。

ここでは第 17 代白井村村長中村小仁太について

④ 中村小仁太

文責 小林 茂さん(地域史研究家)

て述べる。彼は当時の上級進学校向け明治中学から慶応大学医学部に進学。昭和5年頃自宅の脇に瀟洒な小児科医院を開院。白井村には医者はいなかったため、彼は外科・内科等何でも診た。昭和 27 年には地域の推薦で白井村村長になり 4 年間務めた。その後県議会議員選挙に昭和 34 (1959) 年、印旛郡選挙区に自由民主党推薦で立候補。当選。昭和 38 (1963) 年再選を果たし昭和 42 年(1967)まで計 8 年間在職。

中村小仁太は平成 2 (1990) 年享年 90 歳死去。令和の今、大邸宅に誰も住んでいない。



当施設をご利用の場合は事前の検温、手指消毒、マスク着用等にご協力をお願いいたします。

○おおぞら○

白井第二小学校区地区社会福祉協議会の拠点

開所曜日 毎週火・木・土曜日

開所時間 午前10時～午後4時

どうぞ気軽に、お越しください。

1月は7日(木)からです。

電話 047-401-5151

発行 白井市公民センター

〒270-1406 白井市中98-17

TEL: 047-492-5266

FAX: 047-498-4235

Email: koumin@city.shiroi.chiba.jp